

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在入居者本位のケアが出来つつあるが地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を、管理者、職員と作り上げ、実践につなげて行きたい。	管理者、職員はその理念を共有して、実践につなげて行く。	①職員全員が地域密着サービスの意義を理解する。②委員を決め、実践に向けた計画を立て会議を設定する。	3ヶ月
2	10	家族との関りを深めて行きたい。(家族間の交流を持ち、抱えている悩み等話し合っ行って行きたいと家族より希望を頂いている。)	サンライズ新聞の再開 年2回位家族との交流の場を持ちたい。	各ユニットより係を決め考案中です。	2ヶ月
3	26	チェック表がやる事だけに陥らないようにし、情報の共有と理解を深めなければチームケアは出来ない	チェック表を活用し、より細やかな開かれたケアを実践する。利用者一人ひとりに則したケアを職員が同じように出来るようにする。	毎月のミーティングでのチェック表実践の振り返りと見直し、職員、家族、関係者が情報の共有出来るツールをつくる。ケアプランの見直しにつなげたい。	1ヶ月
4	35	火災や地震水害等の災害時に地域との協力体制をつくりあげて行くこと。	地域住民との協力体制の確立。緊急連絡網、避難訓練の実施。	運営推進会議で協力を依頼する。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。